



ふるさと愛する・光の子

学校便り第6号 [HP 版]
鹿島市立浜小学校
令和7年 7月4日
文責 校長 西川ひとみ

浜小学校校舎改修工事の延期について

浜小学校は令和6年度の体育館に続き、今年度は、職員室や3年生・4年生教室等がある管理棟の改修工事が7月から12月にかけて予定されていました。正式決定を受けた後、保護者様の皆様にはお知らせをすることにしていました。鹿島市より「国の補助金を活用して夏休みより校舎（管理棟）の長寿命化改修工事を実施予定でしたが、補助金の採択が受けられなかったため、令和7年度の工事着工が見込めなくなりました。工事を行う時期が決まりましたら改めてご連絡します」との話がありました。当初の予定では、夏以降運動場が使用できないということで、150周年「お祝いの会」や運動会を今春に実施したところです。改修工事は延期となりましたが引き続き安心・安全な学校施設としての管理・運営については取り組んでまいります。また、PTAの年間行事では夏休み中に奉仕活動として「改修工事に係る引っ越し作業」を入れていただいていたのですが、工事延期に伴い、日時や内容を変更しております。詳しくは、本日配付のPTA文書をご覧ください。

水泳の学習 [たくましく生きる子供の育成]

低学年には、今年度も特別非常勤講師として富永寿子先生に、丁寧にご指導していただいています。はじめは水を怖がっていた子供たちも、温かい励ましてどんどん水に慣れ、上達しています。熱中症対策として、学校では、WBGT（暑さ指数）を常に計測するとともに、水温や気温などと合わせて、授業実施の可否や実施時間の縮小などの対応をしています。なお、今年度もこれまで同様に夏休みのプール開放は、ありません。ご理解いただきますようお願いいたします。



2年生を指導中の富永先生

学年グループ朝会 [豊かな心をもつ子供の育成]

6月20日に低・中・高学年の3つに分かれて、学年グループ朝会をしました。低学年グループでは、2年生が会の進行をし、1年生を喜ばせる「宝さがし」を行い、1年生は国語の音読を発表してくれました。担任からは、それぞれの発達段階や状況に応じた生活の話など、全校朝会とは少し違う内容で行いました。



低学年グループ朝会

おすすめの本完読! [自ら学び続ける子供の育成]

浜小学校では、読書活動の充実を重点目標の1つに挙げ、みんなでおすすめの本34冊の完読を目指しています。全校で1番早く完読したのが、1年生の4名で6月9日に全部読み終わりました。すばらしいですね。7月3日現在32人(26%)が完読しています。読み終わった児童には、校長室で一人一人に「完読賞」を手渡します。読書好きの光の子に育ってほしいと願っています。



校長室で一人一人に完読賞

授業参観・学級懇談会・親子行事 ～ご来校ありがとうございました～

7月1日は、ご多用な中、また暑い中、多くの方にご来校いただきました。（授業参観122名、学級懇談会72名）ご都合をつけていただきありがとうございました。新学年になって3ヶ月がたち、どの学年も落ち着いて学習する姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。学級懇談会では、3ヶ月間の振り返りや夏休みに向けての担任からの話、学年によっては、家庭学習の様子について保護者様からの話等、学校と家庭をつなぐ貴重な時間となりました。学年親子行事として、4年生は木工作品の製作、5年生は親子ミニ運動会が行われました。学級役員の皆様お世話になりました。また、保護者の皆様も多数ご参加いただきありがとうございました。休み時間にはPTA母親部の活動として浜小シャツの販売もありました。母親部の皆様、購入にご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。



1年:道徳



2年:国語



3年:懇談会



4年:親子行事



5年:親子行事



6年:懇談会

浜祇園に向けて ～伝統を受け継ぐ～

7月1日に地区委員長様を中心に浜祇園子供神輿の組立作業が体育館前で行われました。暑い中での作業で汗びっしょりになりながらも、子どもたちのため、と懸命に作業をしていただきました。ありがとうございました。



子供神輿の組立作業

救命救急研修 ～救急車が到着するまで～

6月16日に鹿島消防署から2名の講師をお迎えし、救急救命の職員研修をしました。AEDの使い方や胸骨圧迫による心肺蘇生などについて、模擬人体を使った実習形式で学びました。心肺蘇生では、鹿島消防署から浜小まで救急車が到着するまでの想定で約15分間、職員が交代で途切れさせずに胸骨圧迫をし続けました。この救命救急研修は毎年行っています。多くの職員で研修し、人を助ける勇気を育ててまいります。



胸骨圧迫の仕方